

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

# 銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 龍雄

副会長 島田 洋二郎

幹事 佐藤 直子

会計 金子 芳則

2015～2016年度 RIテーマ

世界へのプレゼントになろう

*Be a gift to the world*

2015～2016 RI会長 K. R. ラビンドラン

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館 5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2893号 (2016年3月30日発行)

## 今週のプログラム

「健康寿命を延ばすために」

千葉科学大学 危機管理学部

医療危機管理学科 教授 三村 邦裕様

## 前回例会報告 (3月23日)

創立記念例会

点 鐘：宮内 龍雄会長

ロータリーソング：四つのテスト

ビジター紹介：

14-15年度青少年交換留学生 飯田 佳奈様



## 会長挨拶



皆さんこんにちわ。  
本日は我が銚子ロータリークラブが創立された1957年(昭和32年)3月23日より、59年後のまさしく年月創立記念日であります。私は昨年12月に60歳になりました。ということは私が生まれて一年数か月後には銚子ロータリーが存在していたということになります。私が玉のような赤

ん坊であったころから、60歳のおじいちゃんになるまでの長い年月がすぎたことになります。この年月は大変な重さをもっていると思います。例会も本日で2892回目の例会になります。



2892×7日=20,244日分の銚子ロータリーの歴史が在る訳であります。会長職を拝命して、他クラブロータリーの方々とお会いする機会が多くありました。そこでの銚子ロータリーは一目置かれていたと感ずることがたくさんありました。二人のガバナーを輩出し、伝統と格式があるクラブと言われ、例会運営も他クラブより優れていると言われます。自分のクラブに薄ぼんやりいるとこんなもんかなと思っていましたが、外に出てみると銚子ロータリーの60年の伝統の重みを感じ、会長として緊張しました。

これも諸先輩が営々として培ってきた、奉仕の理念と友愛の精神が伝統として受け継がれたものと思います。今ロータリーは岐路に立っています。社会の激しい変革と、ライフスタイルの変化、次の10年、20年とロータリーが続いて行く為には、変えられるものは変えていく、また変えてはいけぬものは守っていく、そのような柔軟な考え方をして行かなければならないと考えます。次の世代が入りやすく、理解できるロータリーにして行く為には、今ここに集っている我々が行動するしか無いのです。以上で会長挨拶を終わります。



第2790地区

ガバナー 櫻木英一郎 (千葉RC)

広報・会報委員会 委員長 上総 泰茂

副委員長 高瀬 幸雄 委員 阿天坊俊明・小田島國博

## 幹事報告

1. 国際大会委任状(信任状)について  
…以上、ガバナー事務所
2. 地区研修・協議会開催のご案内  
…ガバナーエレクト事務所
3. 嵐の中の灯台再編集出版配布への協力をお願い  
…福岡城東 RC 青少年奉仕委員長 福永 博様

### 【例会変更】

小見川 RC

4月27日(水)鹿島臨海 RC との合同例会  
例会場：春本点鐘 18時

5月15日(日)～16日(月)親睦旅行のため移動例会  
5月25日(水)→26日(木)

第8分区4クラブ例会及び会員親睦ゴルフに振替  
例会場：パレス大藤 点鐘 18時半

## 会員の記念日

◆誕生日おめでとうございます。

大岩将道会員(3月20日)



73歳になりました。息子が戻って来ましたので徐々に世代交代したいと思っています。

杉山俊明会員(3月23日)



65歳になり初孫が出来ました。ついにおじいさんになりました。

高瀬幸雄会員(3月23日)



70歳に向かって健康でよいロータリアンになれるよう頑張りたいと思っています

◆創業記念日

松本恭一会員(3月23日)

## ニコニコBOX

☆大ニコニコ 杉山 俊明会員



先月18日、初孫誕生！男の子です。本当の爺になってしまいました。

☆松本 恭一会員



今日は息子の大学卒業式です。これで無事親の役目終わりました。

☆丸山 泰典会員



長女が大学入学決まりましたのでニコニコBOXを書きましたが、1人減って3人暮らしとなることを考えると本当は寂しくて仕方ありません。泣き泣きBOXです。

## 卓話

「創立50周年を振り返って」  
杉山 俊明会員 (2006-07年度会長)



今日、3月23日は銚子ロータリークラブの創立記念日です。銚子クラブは、1957年、昭和32年3

月23日、千葉ロータリークラブをスポンサークラブとして、千葉、市川、船橋、館山、野田、松戸に続き県内8番目のクラブとして創立しました。会長は故嶋田隆会員、幹事は故大里栄一(庄治郎)会員、会員数28名で発足したとあります。因みにRIの認証は4月15日で認証伝達式を公民館で行っております。その5年後旭クラブをスポンサーし、創立15年の時、会員数の増加等に伴い銚子東

クラブが故網中喜一郎氏を会長に、大内恭平氏を幹事として別れ現在に至っています。

さて、周年ですがクラブによっては5年単位で行っている処もあるようですが、銚子クラブでは10年単位で式典が行われております。又、25周年や50周年は、西洋的にはクォーター、ハーフの年と言われ一つの団体にとって大きな区切り、節日の年と捉えられております。

本日、50周年のお話をするにあたって、周年式典や記念事業については記念誌等がございますのでこれを参照して頂き、ここでは50周年をどう捉えたのか、実行委員会をどの様に構築したのか、その後クラブにどのような動き、影響があったのか等をお話したいと思っております。

まず、50周年実行委員会を組織するにあたっては、前年度の宮崎会長にお願いをし、一年前の3月より活動出来る様にして頂き、委員長には当時ロータリーへの気力が一番充実していた故織田会員にお願いをいたしました。織田さんの発想力、企画力に期待した人事であったことは言うまでもありません。

50周年どう捉え、どう方向づけるかについてはクラブを取り巻く状況を知らなければなりません、当時RI会長はニュージーランドのウィリアム・ビル・ボイド会長であり、会長の「ロータリーが世界を変える力を持っている」という信念を表した「率先しよう」がRIのテーマでありました。

地区に於いては、市原ロータリークラブの白鳥正孝ガバナーで、先人ロータリーの残したロータリーの理念とシステムを、私たちは謙虚に引き継ぎ、次世代に引き継いでいかなければなりませんとし、更に、地区内の各クラブの会員数や活動に格差が目立つことを憂い、行動することが大切であるとして「ロータリーから多くを学び実践しよう」を地区テーマに掲げました。実はこの年度は期限内に地区に於いてガバナーエレクトが決まらず、自鳥ガバナーは地区では初めて連続してガバナーを務める事になります。

第7分区に於いては、白鳥ガバナーをして品格あるロータリアンと言わしめた猿田正城会員が分区代理であり、官内清次会員を幹事として、職業奉仕論を軸として分区の指導に当たってございました。

クラブに目を向ければ、チャーターメンバーの大里会員はいらっしゃったものの、前年度には、銚子ロータリーの一時代を支えてきた室井会員が、続いて島田会員がご逝去され、更に当年度本番2か月前にはローターアクトを一生懸命に支援してきた小倉さんがお亡くなりになり、寂しい中にも一つの世代交代が始まった感がしました。

この様なクラブを取り巻く状況の中、この50周年を、「これまでの先人たちの努力のお蔭で50

年目を迎えられた」「今後の事を考えなければならぬ50年目」と考え、50周年記念事業を通して活動や行動の中から新しい創造とそれに挑戦する気概が生まれることを期待して、基本方針を「創立の心を知り、先人の努力を想う年、これからのロータリーを考える年」と捉え、50周年テーマを「創造への挑戦」としました。

先ほど50周年実行委員会組織の話をして戴きましたが、実行委員会は全員参加型を採用させて頂きました。これは通常のロータリー委員会活動の外に全員が実行委員会に所属し、2つの委員会を兼任するというもので、会員の負担も多く、様々な意見もありましたが、共通の達成感を得る為には必要であると思ひ敢えてお願いをいたしました。当時51名の会員が一年間に渡り、通常の倍以上の活躍をして頂きました。現在、当時の会員は半数余りに減ってしまいましたが改めて御礼申し上げます。

さて、実行委員会は、3部会・7委員会とし、岡根会員率いる式典部会の下に上総会員の祝賀会委員会と故桜井喜一郎会員式典委員会。青野会員率いる記念事業部会の下に大岩会員の記念事業委員会、茂木会員の記念シンポジウム委員会。仲田会員率いる情報整理部会の下に宮崎会員の記念誌作り委員会、井上会員の資料CD作り委員会。座古会員のホームページ作り委員会を置き、特徴としては各委員会に経験豊富な会員をアドバイザーとして配置させて頂き、一年間で10日程度の委員会を開催しました

さて、準備万端、緊張の中臨んだ、3月25日、日曜日、友引の式典当日でしたが、雨でありました。それでも200名余りの参加者がモア・パークに参集盛会裏の中式典が行われました。今でもカップを被り交通整理をしていた宮内清次会員始め会員の姿が忘れられません。先ほども申しました様に式典や記念事業については資料もあることですので省かせて頂きます。

今、改めて振り返ってみると、この50周年記念事業の準備期間中や式典を通して、銚子ロータリークラブの活動に今までにない変化が生じたのは確かであります。千葉科学大学の米山指定校認証への活動、同じく千葉科学大学ローターアクト創設へ向けての活動、出前教室の単独開催等の活動が積極的に行われ、その流れは昭和58年度の小原美紀ガバナー以来、銚子クラブ二人目のガバナーとなる織田ガバナー誕生へと続きます。

あれから早十年余り、来年度は創立60周年を迎えます。周年は、一度立ち止まり足元(事業)を見直し、新しい一歩を踏み出す良い機会だと思ひます。周年事業を通して皆が同じ方向を向いた活動が出来ればと考えます。

## 14-15 年度青少年交換留学生 飯田 佳奈様



3月5日に無事卒業できました。いろいろと素晴らしい体験をさせていただきありがとうございました。専門学校に進む予定です。

### 退会挨拶

#### 内田 修心会員



6年間お世話になりありがとうございました。大岩会員手作りの写真集は折々の思い出となって大切に保存しています。千葉科学大学への応援を引続きお願い致します。

#### 灰谷 充史会員



2年半お世話になりありがとうございました。金沢親睦旅行、オンチーズ、ゴルフ、ロードバイク等、地元の皆様とお付き合いいただき思い出深い勤務地になりました。

### 【出席報告】

会員総数 43名

出席計算 40名 出席 30名

欠席 10名 出席率 75.00%

欠席：伊東君・鴨志田君・栢尾君・越川君

岡根君・大里君・坂本君・白濱君・富永君

遠山君

【M U】3/26: PETS 島田君

### 【ニコニコ】

ニコニコ BOX ￥21,000 計 ￥441,143

スモールコイン ￥— 計 ￥46,886

米山 BOX ￥2,710 計 ￥48,898

希望の風 ￥— 計 ￥259,200

次週のプログラム (4月6日)

「戸籍の話」

銚子市役所 市民課 飯森 美千代様

お弁当: 桔梗屋(幕の内)

## 職業奉仕について

### 桜井 広和会員



退職して10数年、無職の私が実践的な職業奉仕について議論する立場ではありませんが私なりの考え方を述べさせていただきます。

職業奉仕の概念は難かしく

理解しにくいと云われます。この言葉はロータリー独自の造語で辞書にもありません。

一般の人々が理解できないのは当然のことです。

奉仕とは本来「滅私奉公」する無償の行為を意味する言葉です。ですから「職業奉仕」という言葉にこだわると理解出来なくなります。ロータリアンは入会3年以内 10年 20年 30年とロータリーの習熟度、年齢によってその活動も変わってきても良いと考えます。

職業奉仕はその間に自分の職業を通じた「自己研鑽」の場で自分の人格を磨いてロータリーの理念を追求することだと思います。人は夫々の生き方、人生観があり倫理観に差異があるのは当然です。要はロータリアンとして奉仕すること、それによって「品格」と「知性」あるロータリアンとロータリークラブが形成されます。それ故職業奉仕がロータリーの看板だと云われるのではないのでしょうか？

なお RI はロータリアンの職業宣言に代えてロータリアンの行動規範が2014年の理事会で次のように採択されました。

①個人として、また事業において高潔さと高い倫理基準をもって行動する。

②取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。

③自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。

④ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動を避けること。 以上